

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成23年5月号

編 集 武田 隆久
発 行 人 〒102-8414 東京都千代田区一番町13-3
社団法人 日本病院会 通信教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.jha-e.com/>
受 付 時 間 9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発 行 日 毎月1日
定 価 1部 150円 1カ年1,600円(送料共)
郵便振替 00190-5-396045
名 義 社団法人 日本病院会 通信教育部

コミュニケーションを大切に

河村 保孝

焼津市立総合病院 診療情報管理室 係長
診療情報管理士教育委員会 分類小委員会 委員
愛知会場 専門課程(分類法) 講師

現在、通信教育を受講されている皆さんの中には、医療機関にお勤めの方も多いかと思います。通信教育を受講することになった理由も病院長や上司の命令、勧めだけでなく、スキルアップを図りたい、資格が欲しい、転職したい?など受講生それぞれで異なっていることでしょうか。また、社会人として職を持ちながらの学習を初めて経験される方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今までの学校での教育を振り返ると、高校生くらいまでは学校が決めた時間割で授業が進められました。大学になると自分で科目を履修登録することもあります。授業計画は大学や教員が決定しますので、自らが計画を立てて学習するという事は少なかったはずで。

一方、この通信教育では、送付された教材をもとに自分で学習計画を立て実践しなくてはなりません。1年に2回のスクーリングがありますが、この6日間に参加するだけでは難しく、膨大な量の課題をこなすことはできませんし、その間にレポート提出もあります。時間だけは認定試験に向け、無情に過ぎていきますから、日々の努力を怠ると大変なことになります。

分類法演習ではコーディング技術を主として学びます。サマリー問題ではコーディング技術もさることながら医学的知識が求められます。疾患に対する知識はもちろん、検査結果の読み方や薬剤、手術術式、処置の内容など多方面の知識が必要になります。

医療機関に勤務されていても、医療職でない方や、経験の浅い方は、頭を悩ますことも少なくないのではないのでしょうか。そんな時、皆さんはどうして解決されますか。図書室で医学書や雑誌を読む、インターネットで調べる、職場の先輩に聞くなどが一般的かもしれませんが、医師に尋ねたり、薬剤科や検査科に足を運んで聞くことはありませんか。恥ずかしくて聞けない、自分の勉強なので気が引けるという方もいるかも知れませんが。

今日の医療はチーム医療と呼ばれるように多職種が共同して展開されます。その中に診療情報管理士も位置し、全体をコーディネートする役割も担っています。また、医師に診断名を確認する、サマリー作成を依頼する、あるいは、看護師やコメディカルに不備修正をお願いするなど医療スタッフと話すことは日常業務を行なう上で避けては通れません。当然、医療スタッフとの良好な関係を保つためには、コミュニケーション能力は必要なスキルです。

通信教育のカリキュラムにはありませんが、是非、コミュニケーションも学習していただきたいと思っています。現場には通信教育では学ぶことのできないことも多いと思います。話してみれば、案外優しい人も多いかも知れませんよ。